

平成19年度アウトソーシングアクションプラン 個別業務シート 様式2

【 郵局名 産業技術部 】

1 アウトソーシングする業務	
(1) 業務名	ビデオによる牛・害獣の行動分析と記録業務
(2) 業務の概要 (100文字以内)	試験地内(香北町、中土佐町大野見)2カ所に設置している3台のビデオカメラで撮影された、牛・害獣の行動を把握するため、保存された映像を分析・記録し、レポートで提出する業務。 調査項目：撮影範囲への獣害進入の有無、獣種の分類(シカ・ウサギ・イノシシ等)、行動内容の把握(採食行動の有無等)、撮影日・時間・撮影時の天候等の記録
(3) 予算化の時期(予定)	既存予算対応
(4) 発注時期(予定)	10月
(5) 委託期間(予定)	平成19年11月から平成20年3月25日まで
(6) 担当課室・担当者	畜産試験場 野上 智成
(7) 想定する委託先	地域版事業者(民間企業、NPO等)
(8) 想定する契約方法	随意契約
(9) 想定するアウトソーシング人役	0.2人役
2 アウトソーシングする理由(何のためにどんな役割をアウトソーシングするのか)	
調査研究業務の一部を外部委託することで、業務の効率化と研究開発の迅速化を図る	
3 アウトソーシングの効果として重視しているもの	
(1) 県民サービスの質の向上	
(2) 民間との協働による人材育成、雇用の創出	地域の雇用機会の創出に貢献し地域の活性化に寄与する。
(3) 県民の参画、地域の活性化	
(4) その他	